

評価シート一覧表（案）

資料 5

基本目標	基本方針	基本施策		旧施策	主な事業	指標	単位	成果・課題	ワーキング評価	ワーキングコメント	産業活性化推進委員会コメント
Ⅰ 新たな魅力で経済を好循環に導く	1 次代の基盤となる企業誘致の推進	1－1 効果的な誘致活動の推進	○ コンシェルジュ機能を持つきめ細かい企業誘致体制の充実を図り、市内に立地を希望する企業や事業の拡大を希望する企業からの相談対応や、誘致した事業者から把握したニーズに対応した制度等の紹介、各種制度を利用した企業に対して支援の効果測定などの取組を行います。 ○ 他産業への波及効果の高いIT企業や、ビジネス拠点としてのオフィスの誘致を促進します。 ○ 更なる企業誘致施策の検討に必要な情報収集を目的として、金融機関や市内事業者への調査の機会を通して、事業者の抱える課題やニーズの把握・分析に努めます。	3－1) 3－2) 3－3) 10－1)	・企業誘致事業 ・ホテル・旅館誘致事業 ・企業立地促進事業 ・産業支援助成助成事業	企業誘致件数	件				
		1－2 新たな産業拠点の創出	○ 先端産業の誘致・集積を促進するとともに、既存産業の用地拡大や新事業展開のニーズに対応等するため、地域の特性や周辺環境も踏まえ、新たな産業用地や拠点を創出します。	なし	・木材港地区貯木場利活用検討事業 ・泉州山手線沿道のまちづくり推進事業						
	2 未来を導く創業・イノベーションの創出	2－1 創業支援の強化	○ 支援策や専門家等の紹介にワンストップで対応する総合案内機能（相談窓口）を強化し、創業を目指す人々のニーズやフェーズに即した総合的な支援体制を構築します。 ○ 地元企業のイノベーションの喚起・誘導を始め、地域におけるイノベティブ人材・クリエイティブ人材の発掘・育成を図ります。 ○ 市中心部等で行われる様々なプロジェクト等と連携し、空き店舗等未利用不動産を活用した創業の取組を推進・支援します。 ○ 事業者の更なる成長と経営安定化を目指して、商工会議所、金融機関、大学等と連携し、各機関が実施する取組の情報共有や、支援機関と事業者との関係構築支援を行います。	4－1) 4－2) 4－3)	・創業相談事業 ・創業時販路開拓支援事業	創業件数	件				
						創業・起業補助件数	件				
		2－2 リーディング産業の創出	○ 健康寿命の延伸にみられるように「健康志向」の高まりで盛んになっており、将来的な発展も見込まれるバイオ、健康・医療等の産業分野の推進を図ります。 ○ IT・AI・IoT関連産業や水素をはじめとする新エネルギー関連産業等先端産業の推進を通じて、既存産業の生産性向上等地域内の好循環を促進します。 ○ 革新的な新技術の実証事業を行いやすい環境を整え、岸和田発の新しいビジネスの創出を目指します。	なし	・先端産業等実証事業	実証事業実施件数	件				

基本目標	基本方針	基本施策		旧施策	主な事業	指標	単位	成果・課題	ワーキング評価	ワーキングコメント	産業活性化推進委員会コメント
Ⅱ 時代に対応した経営支援で事業者の活性に導く	3 時代に対応した企業経営活動の強化	3-1 経営支援体制の充実	○ 市内事業者の経営力の向上を支援するため、関係機関と連携しながら、事業者の強みを見出す、経営上の障害を取り除く、新しい生活様式に対応する、売上げをアップさせるなどの課題に対する具体的な提案を行う伴走型の支援を行います。 ○ 地域経済の活性化を図るため、生産性向上のためのデジタル化の取組を支援します。 ○ 事業者の更なる成長及び経営環境の変化に適應するため、事業者にとって利用しやすい経営手法の導入支援や、国・府・本市の融資制度や補助制度による直接的・間接的な資金繰り支援のため、関連情報の周知、経営相談、必要に応じて関係機関へつなげる取組を行います。 ○ 商工会議所・金融機関等と連携し、事業者の事業承継に関する取組を支援します。 ○ 地震や台風などの自然災害や感染症等により、事業の継続が困難になったり、復旧に時間を要したりして、事業の縮小や廃業を余儀なくされるケースに備え、商工会議所・金融機関等と連携し、事業者のBCP策定・運用に関する取組を推進・支援します。	1-3) 2-1) 2-2) 7-1) 11-1) 11-2)	・Kishi-Bizの運営 ・事業承継支援 ・デジタル化促進支援 ・BCP策定の支援 ・融資対策事業 ・支援情報収集 ・メールマガジンによる情報発信	Kishi-Biz相談件数	件				
		3-2 交流と販路開拓の支援	○ イノベーションや技術革新を喚起・誘導するために、国・府の施策と連携しつつ、市内事業者同士や、市内事業者と国内外の多様な事業者(大企業・中堅企業・ベンチャー企業・スタートアップ等)・人材・技術・知見等との交流を推進し、新たな製品・新たなサービス・新たな市場開拓等の新しい価値の創造につながる取組を推進・支援します。 ○ 府・中小企業基盤整備機構・大阪産業局・日本貿易振興機構(JETRO)と連携し、海外への販路拡大事業の情報提供を推進します。	1-1) 1-2) 6-1) 6-2) 8-1) 8-2) 12-1) 12-2)	・異業種交流・マッチングの支援 ・販路拡大支援 ・展示会出展支援 ・支援機関との連携した支援	マッチング等支援件数 販路拡大補助実施件数	件 件				
	4 特色があり賑わいのある地域産業の推進	4-1 商業・工業・サービス業の振興	○ 地域産業としての商業・工業・サービス業の高付加価値化を支援します。 ○ 市内で生産・製造・加工された製品を「岸和田ブランド」として認定し、催事等での周知や販売を促進することにより、岸和田市のブランド力向上につなげていきます。	5-1) 5-2)	・岸和田ブランド事業(認定・周知) ・商業活性化・地域交流促進支援事業 ・商業共同施設整備事業	岸和田ブランド催事等出展数	回				
		4-2 観光業の振興	○ 第2次岸和田市観光振興計画に基づき、市内宿泊施設や観光施設などにおける観光客の動向を把握分析し、ターゲットに応じた観光施策を検証し実施します。 ○ 大阪・関西万博の機会を活かして、近隣自治体や関連団体・事業者等と連携しながらイベントの誘致、国内外の観光客の誘客に取り組みます。 ○ 新たな観光需要に対応するため、観光業におけるデジタル化等の新しい取組を推進します。	5-3)	・観光動態調査 ・観光プロモーション ・フィルムコミッション ・ボランティアガイドの育成	観光入込客数	人				
		4-3 農業・漁業の振興	○ 広報紙等での情報提供やイベント等を実施し、本市の農業・漁業を広く市民に紹介し、これらの理解や認識を高めることにつながる取組を推進します。 ○ 地産地消の取組や、IT技術を駆使したスマート化等の高付加価値化に資する取組を推進し、事業者の経営の安定化や後継者の育成を図ります。 ○ 消費者ニーズを捉えた商品開発、ブランド化、市内店舗での農産物・水産物加工品の販売の拡大等の6次産業化を推進します。	5-5) 9-2)	・農林水産振興事業 ・農業・漁業のスマート化の推進 ・6次産業化推進戦略の推進	イベント参加人数	人				
		4-4 臨海部の賑わいづくり	○ 漁港がある地蔵浜地区と文化・商業施設及び港湾緑地がある岸和田旧港地区を中心として、本市の臨海部の魅力を生かした賑わいづくりや情報発信に関係者と協力の上取り組みます。また、地区内の未利用地については、民間による活用を図ります。	5-4)	・岸和田旧港地区周辺の魅力づくり構想推進事業 ・港まつり等各種イベントの実施	港湾イベント参加人数	人				

基本目標	基本方針	基本施策		旧施策	主な事業	指標	単位	成果・課題	ワーキング評価	ワーキングコメント	産業活性化推進委員会コメント
Ⅲ 誰もが活躍できる環境をつくり、働きがいのある社会に導く	5 次代を担う人材の確保と育成	5-1 人材確保の機会提供	○ 関係機関と連携しながら、あらゆる分野でのデジタル化を支えるIT人材や、先端産業の人材の呼び込みに向けた取組を推進します。 ○ 事業者からの求人と求職者のマッチングを図り、雇用創出と人材確保を目指します。 ○ 若者・女性・中高年等求職者別に、就職が見込まれる分野での研修や就業体験等を組み合わせた就労支援を行います。	9-1)	・雇用対策事業(岸和田貝塚合同就職面接会・きしわだ就職フェア)	合同就職面接会によるマッチング件数	件				
		5-2 産業人材の育成支援	○ 岸和田商工会議所等関係機関と連携して、景気や技術革新の動向、働き方の変化に対応した、多様なセミナーや研修メニューを提供することで、中小企業の経営者や従業員の能力開発等知識・技術の向上を図り、経営課題への対応力の強化を促進します。 ○ 近畿職業能力開発大学校等関係機関と連携して、高度なパソコンスキルを学んだり、デジタル技術等革新的な技術に触れたりするなど、スキルアップを図るための社会人の学び直しの教育環境の整備を推進します。 ○ 市内における創業を促進するために、セミナー等により、創業無関心層に対する創業機運を醸成する取組を行います。 ○ 他業種等から転換し、市内で農業・漁業・商業・工業等を新たに営もうとする事業者に経営基盤を確立するための支援を実施し、新たな担い手の育成・確保を図ります。	5-6) 5-7) 9-2) 9-3)	・産業人材育成事業 ・青年就農支援事業	人材育成補助実施件数	件				
	6 働きやすい環境づくりの促進	6-1 多様な人材の活躍促進	○ 女性・高齢者・障害者・外国人の雇用のほか、兼業副業・Uターン・プロボノ・パラレルキャリア など、多様な人材の活躍が地元産業の発展やイノベーション、あるいは、社会課題の解決につながるよう、多様な人材の活用・育成に資する取組を、関係部署と連携しながら推進・支援します。	なし	・障害者就職模擬面接会事業 ・就職困難者支援事業 ・障害者就労支援事業	障害者模擬面接会参加者数	人				
		6-2 良好な労働環境づくりの促進	○ 職場環境や労働環境の改善を目的として、ワーク・ライフ・バランスの向上推進を始め、長時間労働の是正、ハラスメントの防止、同一労働同一賃金や最低賃金の遵守、ダイバーシティや健康経営の推進、福利厚生の実施等に資する取組を関係機関等と連携して啓発します。 ○ サテライトオフィス の誘致や、テレワーク・ノマドワーク 等時間や場所にとらわれない多様な働き方の推進を図ります。	なし	・働き方改革に関するセミナー実施・啓発事業	セミナー実施及び周知回数	回				